

＝令和 7 年度 年度末 アンケート結果＝

たあとるほいくえん鳳園・鳳幼児園舎のアンケート結果です。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果をご報告いたします。

1、 たあとるほいくえんの保育活動についてどのようにお感じになりましたか？

・とてもよかった ・よかった ・どちらともいえない ・よくなかった
【27 人】 【6 人】 【0 人】 【0 人】

2、 ほいくえんでのお子様の様子や生活習慣などの成長はよくわかりましたか？

・とてもよかった ・よかった ・どちらともいえない ・よくなかった
【25 人】 【8 人】 【0 人】 【0 人】

3、 子どもの育ちにとって室内環境(自由遊びのコーナー・おもちゃ・絵本など)はいかがでしたか？

・とてもよかった ・よかった ・どちらともいえない ・よくなかった
【23 人】 【10 人】 【0 人】 【0 人】

4、 ほいくえんでの行事の頻度はいかがでしたか？

・とてもよかった ・よかった ・どちらともいえない ・よくなかった
【24】 【9 人】 【0 人】 【0 人】

5、 給食やおやつの内容はいかがでしたか？

・とてもよかった ・よかった ・どちらともいえない ・よくなかった
【26】 【7 人】 【0 人】 【0 人】

6、 職員の対応や雰囲気についてはどのようにお感じになりましたか？

・とてもよかった ・よかった ・ふつう ・よくない
【27 人】 【6 人】 【0 人】 【0 人】

7、 1年を通して感じたことがあればご自由にお書き下さい。

- ・どんな時もあたたかく見守ってくださり感謝しています。子どもを預けて仕事にいけるのも日々先生方が愛情深く保育してくださるおかげです。いつも助けてくださりありがとうございます。先生と子どもの成長を共有できるのも嬉しいです。引き続きよろしくお願いします。
- ・毎日の様子を詳しく伝えて下さり、お帳面を読むことがとても楽しかったです。参観でも明るい先生がたくさんおられたので安心して預けることができました。また製作も毎回かわいかったです。ありがとうございました。
- ・保育園では怪我や事故、いじめがなく普通に見てくれていればいいと思っていたので、友達や上の友達、先生方にたくさんかわいがってもらい、連絡帳に書いていてもお迎えのとき口頭でもどんな感じに過ごしていたかを教えていただきすごく安心して過ごす事ができました。預けるのも早く、先生方も大変だったと思いますが、担任の先生も私だったら怒ってしまうところ上手に対応していただき助かりました。

1年間大変お世話になりました。来年度もやんちゃしてもっと大変になるかと思いますが、
宜しくお願いします。

- ・園での様子を連絡帳などで詳しく教えて下さり、ありがとうございます。先生方、1年間本当に
ありがとうございました。
- ・子どもの成長をしっかり感じれた1年でした。細かいことまでたくさん教えてくれて先生達には
感謝しております。連絡ノートが毎日楽しみでした。
- ・本当にありがとうございました。毎日安心して通わせることができました。
- ・仲の良いお友達の名前や先生の名前を会話の中にいれて話してくれることがたくさん増えて、
とても成長を感じました。
- ・子どもの個性を尊重して見てくださり、本人も楽しんでいる様子が伝わってきます。家庭ではできない
お友達との関わりや集団行動も学べておりありがたく感じています。
- ・自分でしたい、これはいや、こうしたいなどの子どもの気持ちにいつも寄り添って下さりありがとう
ございました。出来るようになったことや友達との関わりなど子どもの園での様子もよく伝えて下さり、
今年もたくさん成長をかんじることができました。
- ・0歳からほいくえんに通わせることについて少しだけ心配していましたが、たあとるほいくえんで
たくさんの新しい経験、家庭ではできない体験をさせていただき感謝の気持ちでいっぱいです。先生方も
よく子どもを見てくださるのが伝わり、安心してお任せできています。
来年もどうぞ宜しくお願いします。
- ・1度も行き渋ったりすることもなく毎日笑顔で過ごせたのは先生方のおかげです。心のこもった保育
ありがとうございます。
- ・いつも丁寧に連絡帳を書いてくださるので普段の様子がわかりやすく嬉しいです。
先生方がいつもたくさんお歌を歌ってくれるので子どもも歌が大好きになりました。
- ・とにかくほいくえん大好きで毎日楽しそうに通ってくれました。おかげで私たち家族安心して日々を過ごす
ことができ本当に助かりました。こどもたちが楽しめる行事をたくさん手作りして下さり、ありがとうご
ざいました。
- ・言葉や友達との関わりなど、日々の生活の中で成長を感じました。家族以外にも信頼できる大人(先生)が
いることは、子どもにとって大きな安心に繋がっていたと思います。ありがとうございます。
- ・乳児園から幼児園へ進級し変化にも慣れてきました。お姉さんお兄さんのなかでいろんな事を吸収して
すくすく育っています。体操やダンスがあつたり、いろんな事を体験させて下さりありがとうございます。
4月からまた宜しくお願いします。
- ・4月当初はなかなか慣れないこともあり、たくさんご迷惑をおかけしましたが、臨機応変にご対応いただき、
今はとっても楽しみながら登園しています。家でも園での出来事や先生、お友達の話をしてくれて楽しく
聞いています。いつもありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。
- ・今年度初めに「初めての試みで今年度は縦割りで」と仰っていたのでどんな感じになるのだろうと思って
いました。子ども達が毎日保育園での話をしてくれますが、いろんなクラスのお友達の名前がでてきて、
とても楽しそうに話してくれるのでとてもいい時間を過ごせているのだなと感じます。
ありがとうございます。
- ・今年も1年間ありがとうございました。保育園での出来事をたくさん話してくれ、日々楽しく過ごしている
ことを嬉しく思います。土曜保育をお願いすることも多いので平日のお休みをする際「今日は〇〇だから
保育園いきたいねん」(ダンスや英語など)といい、週6で保育園に行くこともあり先生方にもご負担を
掛けていると思うのですが、いつもありがとうございます。ですがそれくらい保育園を楽しんでいるよう
です。ご迷惑をお掛けすることもたくさんあるかと思いますが、残り1年宜しくお願いします。

・1年ですごく成長したと思いました。

いろんなことをおぼえてできるようになって楽しく通えてよかったと思います。

・この1年ですごく子どもの成長を感じました。日頃の園での様子を帰るとき等色々教えて下さるのは本当に嬉しいです。ありがとうございました。

・縦割りでいろいろな年代で関わっていることがすごく成長に繋がっているように感じます。1年間毎日とても楽しそうに通っていました。

・1年間ありがとうございました。毎日、楽しそうに通っていました。お迎えの際、引き渡しの先生から少しその日の様子が聞けるとよかったかなと思います。

17:00以降のスクリーンタイムが少し長めかなと感じました。

・今年も1年間、子ども達の成長と一緒に見守って下さったことにとても感謝しています。

行事の度に先生方の丁寧な準備にとっても感動していました。子供も先生方やお友達のことが大好きで、お休みの日も「ほいくえんに行きたい」と言っていました。

そんな保育園に通わせていただけて本当に幸せでした。ありがとうございました。

【年間安全計画の報告について】

安全計画に伴い、年間12回の避難訓練を実施し、心肺蘇生等の園内研修を10月23日に実施したことを報告します。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

この1年で子ども達は心も身体も大きく成長しました。保護者の皆様には色々な行事に参加いただき、子ども達の成長を近くで感じてもらえたことを嬉しく思います。至らない点多々あったかと思いますが、保護者の皆様には日々の保育へのご理解やご協力をいただき感謝しています。今回いただいたアンケート結果にはたくさんの心温まるお言葉をいただいたこと、職員一同嬉しく思います。

多くの貴重なご意見・ご感想は今後の保育の参考にさせていただきます。1年間ありがとうございました。

たあとるほいくえん 鳳園 坂口 恵子

鳳幼児園舎 小森 有紀子

たあとるほいくえん 鳳乳幼児園

【令和7年度 自己評価への取り組みと状況報告】

今年度を振り返り、保育士自身の評価を1→5(悪い→良い)の5段階評価で行いましたので報告します。この評価を受け、次年度のさらなる「保育の質を向上」に努めてまいります。

保育の計画性

たあとるほいくえんの保育理念・方針を理解し、達成できるように計画を立てている。		4.0
子ども一人ひとりの発達過程や興味を把握し、計画を立てている。(月案・個人計画)		4.0
保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。		3.95
評価結果をもとに保育の改善に努めている。		4.11
楽しい雰囲気の中で、安定してあそべる環境構成を考えている。		4.78
配慮の必要な子どもには、その子に応じた計画を立てている。		4.29
良いところ	・職員の数も少なく日々顔を合わせている為、環境構成を考えたり計画を立てる際、意見がまとまりやすい。 ・思いを理解しようとコミュニケーションを取ることを大切に考え子どもの目線に合わせ話し笑顔を心がけた。また結果だけでなく、取り組みの過程を一緒に楽しめるようにした。 ・クラス担任が考えた保育計画に沿って楽しい雰囲気の中で安定して遊べる環境作りが出来た。 ・一人ひとりを理解し関わろうと努めた。無理強いせず、子どもの気持ちやペースに合わせて保育を行った。 ・前日の子どもの様子から翌日の活動を予測し柔軟に準備に取り組めた。 ・ミーティングを通じてクラスの様子を共有し保育士間の話し合いの中で、どうすべきか考えることが出来た。 ・園の保育理念、方針を心がけ、近づく保育を心がけている。 ・合同保育等では、0, 1, 2歳児と一緒に楽しめる内容を工夫している。 ・行事計画は当日の流れや子ども達の言動を思い浮かべながら臨機応変に対応出来るように計画を立てていた。 ・縦割り保育、クラス別の活動とも、のびのびと過ごせていたように思う。 ・毎日子どもも保育者も楽しめる保育を心がけていた。 ・一人ひとりの子どもに寄り添えるようになってきていると思う。 ・縦割り保育に初めて取り組んでいく中で担任間で常にコミュニケーションを取りながら計画を立てて進めていくことが模索しながらも出来たことが良かった。	
	・一人ひとりの今の姿を捉え育てていきたい方向を職員間で話し、計画を立てていく為に1日の振り返りを大切にしていける。 ・子どもの年齢や個の様子をしっかりと理解した上で個々に合った分かり易い言葉での声掛けの仕方を工夫し全体での声掛けとは、違う声掛けを心掛ける ・行事に向けての練習や締切のある製作などがある場合は余裕を持った保育計画を立てるようになる。 ・保育理念、方針、また保育所保育指針を今一度理解し保育計画に取り入れ	

改善点(策)	る。 ・評価記入が遅れがちになることがあった為、当日の記入を徹底する。 ・ギリギリではなく余裕を持って計画をするようにする。 ・携帯で気軽に見えるようにしていく。 ・0～2歳児クラスのフリーが主なので、各担任との連携をしっかりと行いたい。 ・どの年齢でも楽しめるような計画を立てるにはもう少し工夫が必要だと感じた。 ・職員間の保育観の違い。 ・月案を定期的に計していたが毎月もう少し細かく計画したい。 ・小学校就学へ向けて自分で考える力も身に付けられると更に良いと思う。 ・縦割り保育ならではの3クラスで取組む事、時間をもっと増やしたい(共同制作などを積極的に)
--------	--

子どもとの触れ合い対応

一人ひとりの人権を大切に関わっている。	4.6
一人ひとりの思いを受け止め、思いをできるだけ実現してあげようとしている。	4.25
一人ひとりの目標と課題を明確にし、見通しを持って関わっている。	3.95
一人ひとりの子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている。	4.45
子どもの手本となる言葉使いや挨拶が出来ている。	4.35
子どもの名前は呼びすてにしていない。	4.55
すべての子どもと公平に関わっている。	4.55
オムツ交換・お着替え時は、優しく声掛けし、スキンシップをとっている。	4.6
必要以上に「禁止・命令・行動を急かす・自信を失わせる言葉や態度をしていないか。	4.25
子どもに対する適切な言葉遣いができている。	4.4
良いところ	・思いを理解しようとコミュニケーションを取ることを大切に考え子どもの目線に合わせ話し笑顔を心掛けた。また、結果だけでなく取り組みの過程を一緒に楽しめるようにした。 ・否定的な言葉を使うことを避け前向きに楽しく日々の活動や生活が出来るような声掛けが出来た。 ・子どもが安心信頼できるような関わりを意識して保育出来たと思う。 ・スキンシップや明るい表情を意識し、子どもに安心感を与えることが出来た。 ・一人ひとりの子どもの自尊心を大切にし、些細な事でも誉め自信へと繋げられるようにした。 ・子ども達一人ひとりと一日一日を過ごす中で子ども達の成長を感じるこの仕事がとても誇りに思う。 ・オムツ交換、着替え、トイレの際には楽しい気持ちで意欲的が持てるような言葉かけや歌で工夫をした。 ・子ども一人ひとりに丁寧な声掛けをするよう心がけた。 ・人数が少ないので、一人ひとりと十分な関わりが持てる。 ・一人ひとりと日々話をしたり一緒に遊ぶ中で関わりを持っている。 ・個々の成長、発達に即した対応が出来るように努めた。

	・一人ひとりの発言を聞いてあげることが出来ている。 ・隔週でグループ交代や主の担任を代えていたこともあり、子ども達への関わり方がずっと同じではなく色々な目線で触れ合えたと思う。
改善点(策)	・子どもの年齢や個の様子をしっかりと理解した上で個々に合った分かり易い言葉での声掛けの仕方を工夫し全体での声掛けとは違う声掛けを心掛ける。 ・子ども同士のトラブルに対し一方の主張に耳を傾けてしまうことがあった。今後は両方の思いを聞き出し代弁してあげることで解決出来るようにしたい。 ・あまり見通しを持たず”今”という保育になってしまっていたので、目標や課題をしっかりと考える。 ・待つ保育の重要性を再認識し、あまり手出しをしないようにしていきたい。 ・子どもと丁寧に関わっているつもりでも実際にどう対応すべきか悩む場合は他の保育士の対応を見たり意見を聞きつつ対応していきたい。 ・子ども達一人ひとりの意欲を伸ばし、出来たという達成感をもっと増やしていきたい。 ・まだ言葉で気持ちを伝えることが難しい年齢なので、気持ちを理解できるように関わっていききたい。 ・子どもの話をこちらで解釈してしまわず、最後までしっかり聞くようにする。 ・関わりが難しい子どもの対応。 ・言葉がけを優しくしたらと思うことがあったので、改善したい。 ・少し気になる子どもへの対応について知識を増やし、実践していきたい。 ・他児を長く待たせている時には急がしてしまう事もある。急がせなくても間に合うよう予測し、声掛けをする必要がある。 ・担当で5歳をメインで保育する時間が多くなってしまい、3歳児クラスや4歳児クラスも同じように関わる工夫をするべきだった。

保護者への対応

園の保育内容や子どもの姿がわかるような発信をしている。	4.21
子育てパートナーとして、保護者の子育ての大変さや悩みを理解している。	4.15
送迎時に子どもの姿(ケガ含む)を必ず伝えている。	4.32
丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	4.65
親しくなったからといって、ため口や友達同士のよう話し方、上から目線で会話をしていないか。	4.58
すべての保護者と公平に関わっている。	4.43
保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感している。	4.35
・全保護者の顔が分かることで送迎時も挨拶だけではなく日々の活動中の様子などを伝えることが出来る。 ・お迎え時にはその日の子どもの様子や出来事を伝え保護者と成長や喜びを共有することが出来た。 ・保護者の方が園での様子を知って安心出来るよう連絡帳は細かく楽しく書くようにした。 ・園児の一日の様子を具体的に伝えるように努めた。 ・連絡ノートや送迎時に一人ひとりの保護者と会話をし、子どもの様子を伝え	

良いところ	ることで安心してもらえるように努めた。 ・保護者と一緒に子どもの成長に喜びを分かち合えることを実感出来る事が一番うれしい。 ・送迎時に関わる機会が少ないので連絡ノートで連絡事項や健康状態、一日の様子などを丁寧に伝えるよう心がけた。 ・笑顔で気持ちの良い挨拶をするよう心がけた。 ・小規模保育なので保護者とも密な関わりが持てる。 ・子ども達の様子を送迎時や連絡帳を通して伝えることが出来た。 ・関わる機会は少ないが、笑顔で礼儀正しく対応するように心がけた。 ・話す機会がある時には家庭での様子などを伺っている。 ・保護者の方との関わりの中で聞いた事や保育の関わりのあることについて自己で対応もせず、職員間で共有して対応することが出来たと思う。
改善点(策)	・保護者の話を聞き一緒に考え共に共感し合い安心して要望や相談が出来るより一層、信頼関係を築いていけるようにしていく。 ・今年度、保護者と関わる機会が少なく子育ての悩みや大変さを理解しながら関わる事が出来なかったので今後は他の保護者にも話を聞きながらそれぞれの家庭環境や保護者の悩みを知る努力をしたい。 ・自分に子どもがいないので子育ての相談に対してあまり自信を持ってないので園長や他の保育者に相談することもあった。 ・手紙などの配布物の提出期限を忘れていたことがあった為、管理を徹底していきたい。 ・子育てで悩んでいる保護者の方に対して的確なアドバイスが出来るよう、知識を増やしていきたい。 ・一人ひとりの保護者と平等と考えると完璧でない。これからも送迎時や誕生日会、参観などの時間を大切にしていきたい。 ・電話での対応を丁寧、分かりやすく伝えられるよう行っていきたい。 ・降園時に保護者と話す機会が無いのでコミュニケーション不足だと感じる。 ・早朝、延長に入る家庭は話す機会が少ない。 ・ケガを伝える時に詳しく伝えられていないこともあったので、改善したい。 ・子育てに関する悩みなどについて保育士を通じて関わる事が出来ればいいと思う。 ・あまりコミュニケーションを取れていなかったり積極的に話かけないと関わりを深められないような保護者の方々に声かけをあまり出来なかった。

自然や社会との関わり(散歩・戸外あそび)

適度に園庭やお散歩に出掛けている。	4.7
生き物や植物を大切にしている。	4.5
近隣地域の人、来園者に明るく挨拶ができています。	4.75
・アーケードなどがある事で雨天時も戸外活動を楽しめたり近隣の畑、駅などを通し様々な事や物に興味関心を持って取り組む機会が持てた。 ・散歩時には自然の草花に目を向け季節を感じられるような声掛けが出来た。 ・散歩中、保育者が近隣の人に挨拶していると子ども達も手を振ったりするよ	

良いところ	うになり関わりが持てた。 ・交通ルールやマナーを子どもに分かり易く伝えることが出来た。 ・季節を感じたり、外での遊びを楽しむ為、適度に戸外に出るようにした。 ・雨でもアーケードがあり散歩ができ、そしてお年寄りや挨拶を交わし触れ合える環境がとても良いと感じる。 ・散歩では楽しくなるような言葉かけや歌を歌うよう心がけた。 ・散歩では地域の人に挨拶をしたり季節の植物や生き物に触れたり名称や特徴を伝えるようにしていった。 ・商店街のお店の方が親切に接してくれるので、子ども達も顔を合わすと喜んでいる。 ・時間が空いた時は散歩に行ったり園庭遊びに行けた。 ・外遊びの際などに生き物、植物、天候などにも意識が向くような声掛けをした。 ・少しでも時間があれば散歩に出掛けたり天候にも左右されずアーケードの下を歩いたり積極的に行う事は出来たと思う。
改善点(策)	・クラス単位だけではなく異年齢で一緒に出掛け歩くことを目的とした散歩が増やせれば歩く楽しさをより感じられるかと感じた。 ・園で育てている野菜や植物に関心を持ち子ども達と一緒に水やりをするなど関わりを増やしていきたい。 ・進級に向けての立ち乗りバギーの練習が出来なかった。成長に合わせてカートの種類も変えていく。 ・工事を行っている道は危ない為、把握し情報を共有するようにする。 ・戸外に出る場合、慣れた道でも油断しないように毎回気を付けて散歩をする。 ・月齢によっては雨の時は気を付けて楽しんでいきたいと思う。 ・散歩ルートでは危険な場所や物などがないか、よく確認したい。 ・園庭に植えている野菜にみんながもっと興味を持ったり関わったりする機会があるといいと感じた。 ・植物の育て方などを学ぶ必要がある。 ・園庭の畑の野菜をもう少しみんなで観察できるようにしたい。 ・野菜の水やりや花の栽培にもう少し園児が関わる事が出来れば良かった。 ・野田公園や鳳公園など決まった行事以外の場面でも遊びに出掛ける機会を増やしてみたいと思った。

保育士としての能力(良識・適正)及び態度(姿勢)

園内・園外研修に積極的に参加している。	4.0
自らの保育を振り返り、第三者の意見を聞きにしている。	3.85
自らの保育を振り返り、第三者の意見を取り入れている。	4.0
自身の保育を振り返り評価反省を行い、次の保育に生かしている。	4.0
まだ、自分にできることはないか、協力できることはないか自ら声をかけている。	4.2
自己の体調を管理し、他職員に迷惑をかけないよう努めた。	4.15
子どもの事、クラスの出来事、保護者からの苦情(相談)等、必要なことは、施設長(管理者)や主任に「報告・連絡・相談」している。	4.4
園の消耗品や教材は節約して使っている。	4.4

職員や園の批判を軽はずみにしたり、プライバシーについて他へ漏らしていないか	4.65
他の保育士の意見を尊重できている。	4.43
提出物を期限内に提出できている。	4.25
良いところ	・自分で選んで研修を受けさせて頂けるまた、研修の時間を取ってもらえる為研修が受けやすい。 ・常に自身の保育を振り返り反省を行うと同時に他の保育者に相談しアドバイスをもらうことで次の保育に生かすことが出来た。 ・一緒に保育する先生や他のクラスの先生にも意見を頂いたり参考にしたりしながらよりよい保育が出来るように努めた。 ・体調管理に努めた。 ・行事が終わった後、保育士間で振り返り話し合えたので良かった。 ・研修を通して保育を学び直すことにとても勉強になる。園長をはじめ、職員同士が助け合える環境がとても良いと感じる。 ・保育士間の連携を大切にし、分からない点や疑問点もすぐに確認するように努めた。 ・主になる保育士が円滑に保育出来るよう、周囲の状況をみて環境や安全面を整えていった。 ・保育士間で連携を取り円滑に保育を進めることが出来た。 ・園内研修、オンライン研修を受け保育で気を付けることも出来た。 ・他職員とコミュニケーションを取り日々の活動が円滑に行えるように努めた。 ・縦割り保育を行う上で担任同士で常にコミュニケーションを取り、意見交換もしながら日々の保育を進めて行くことが出来た。
改善点(策)	・クラス運営の仕方を理解し子ども一人ひとりと向き合い丁寧に関わって行く。 ・体調を崩し他の職員に迷惑をかけたことがあった為、今後は自己管理を徹底したい。 ・自身の保育に対して振り返りをあまりしてこなかったので次年度が始まる前に見つめなおそうと思う。 ・一人で保育を行おうとせず、保育者間で連携を取り、頼っていききたい。 ・自分に与えられた仕事だけでなく園全体のことに對しての気づきをふやし、働きかけていききたい。 ・一緒に働く仲間に対して感謝を忘れず、年齢に関係なく学べることは取り入れたい。研修も参加していきたい。 ・製作物などの準備物は早めに行うことを心がけたい。 ・活動中に気になる行動をしている子どもへの関わりに集中して周りの子どもへの配慮が欠けることがあった。 ・客観的に見守るだけでなく、もう少し保育に入れば良かった。 ・第三者の意見を自ら聞きに行くことはなかった。 ・保育士の方針に沿って周りの状況や子ども達の状況を見つつ補助出来るように努める。 ・年度末の時期に個人的な理由で休んでしまう事になり周りの先生方に多大なご迷惑をお掛けすることになってしまい、深く反省しております。

安全面及び衛生面

給食及び間食を提供の際は、アレルギー食の配慮や工夫がされている。	4.75
施設設備や園庭、お散歩道中の危険箇所を把握し、安全点検を行っている。	4.3
常に危険を予知して保育に取り組んでいる。	4.55
危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制ができている。	4.15
保育室の換気、温度・湿度に配慮して保育している。	4.3
子どもの健康状態やケガを記録し、職員間で把握できている。	4.5
良いところ	・避難訓練や食育を通して健康安全子ども自らの身体に関心を持つことが出来るような活動や日々の声掛けを年間を通して保育に取り入れている。 ・季節に応じた換気やその時々に応じた温度管理をしながら保育が出来た。 ・ケガのないよう意識し保育したので大きなケガなく無事一年を終えることが出来た。 ・ヒヤリハットを共有し、環境の改善に努めた。 ・室内、遊具、園庭など危険がないか、常に確認するようにしている。 ・アレルギー食だけに限らず一人ひとりが食事をしている中、気を付けている。 - 安全面には十分に気を付けるようにしている。 ・子どもがケガをしたり危険があった場所は直ぐに対策を取るように努めた。 ・安全面には注意を払い日々頑張っています。 ・子どもの健康状態をその都度保育者間で伝え合うことが出来ていた。 ・アレルギーに関しては対応児少なかったが対応出来ていた。 ・ケガや事故を防げるように、気になることは子ども達に声をかけるように努めた。 ・常日頃から1日に何回か必ず窓を開けて換気を行うように意識したり子ども達の様子から心地よく過ごせるように気を付けて過ごすことが出来た。
改善点(策)	・全クラスの子どもの休日明け、前日の体調不良やケガなどの連絡に関わる職員に周知徹底していけるようにする。 ・危険を予知しきれずにケガに繋がった事案があった為、今後は職員間でヒヤリハットを共有したり自らが保育をする際には視野を広げ全体に目をむけられるよう注意していきたい。 ・自分のクラスのことは把握していても他のクラスの状況を把握出来ていないことも多々あったので、自ら発信したり聞いたりするように心がける。 ・壊れた玩具なども見つけられた為、定期点検を徹底する。 ・常に視野を広くして何かあった際に直ぐに対応出来るよう努めた。 ・ヒヤリハットを少しでもなくせるよう、保育者同士気を付け、子ども一人ひとりにも声をかけていきたい。 ・地震の警報アラームが鳴った際には速やかに反応し動けるように心がけたい。 ・緊急時の対応などを細かく理解しておき、落ち着いて行動できるようにする。 ・三輪車など、不具合がある物は見直す必要がある。 ・子どものケガを気付いていない事もあったので気を付けたい。 ・ケガ病気などの緊急時の対応について、保育士と共有出来るようにしたい。

・散歩など戸外に出る際に使用する救急バックの中身の確認を定期的に行う事を怠ってしまい、ティッシュなどが無い事に気付けなかった事があった。